B0ポスター／H1030×W1456mm

茶碗の中の宇宙

樂家一子相伝の芸術

THE COSMOS IN A TEA BOWL
TRANSMITTING A SECRET ART ACROSS GENERATIONS OF
THE RAKU FAMILY

12／17（土）―2／12（日）
2016　2017

開館時間／午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日／月曜日、年末年始（12／28－1／2）及び1月10日（火）。
但し、1月9日（月・祝）は開館。　※年始は1月3日（火）から開館。
会期中、一部展示替えがあります。

主催／京都国立近代美術館、東京国立近代美術館、NHK京都放送局、
NHKプラネット近畿、京都新聞、日本経済新聞社
後援／京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会
協賛／日本写真印刷
特別協力／樂美術館、国際交流基金
協力／あいおいニッセイ同和損保

京都国立近代美術館【岡崎公園内】
The National Museum of Modern Art, Kyoto

白駱　はくらく

手で茶碗の原型を造って、
篦（へら）で削って仕上げる
道具は篦だけ
ろくろじゃないから、個性もでる
結構、彫刻っぽいところもあるかな
ぐいぐい削った跡がけっこういい感じ
だからあまり釉薬を掛けないで、
土っぽく焼いたんだって
「焼貫（やきぬき）」って、樂焼の焼締めみたいなもの
土肌のざらざら感が結構イケてんの!!
「白駱」っていう名前
宇宙馬　大昔の中国の神話に出てくる
黒いたてがみを持った白馬だって

十五代 樂吉左衛門
焼貫樂茶碗
樂美術館蔵